平成　　27 年　10 月　　日

工　事　設　計　書

工　事　箇　所	工　　事　　名	設　計　金　額	施 行 日 数	摘　　要
赤穂市　　塩屋　　地内	塩屋団地(A･B棟)外装改修工事	￥	日	

赤 穂 市 建 設 経 済 部 都 市 整 備 課

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事						
	内　　訳						
A	直接工事費						
Ⅰ	A棟外装改修工事		1.0	式			
Ⅱ	B棟外装改修工事		1.0	式			
	直接工事費　計						
B	共通費						
Ⅰ	共通仮設費		1.0	式			
Ⅱ	現場管理費		1.0	式			
Ⅲ	一般管理費		1.0	式			
	共通費　計						
	合計(工事価格)						
C	消費税等相当額		1.0	式			
	総　合　計						

赤　　穂　　市

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
I	A棟外装改修工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	防水工事		1.0	式			
3	屋根工事		1.0	式			
4	吹付工事		1.0	式			
5	塗装工事		1.0	式			
6	撤去工事		1.0	式			
7	機械設備工事		1.0	式			
	計						
	改め計						

赤　　穂　　市

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ｉ-1	直接仮設工事						
	外部足場	くさび緊結式足場　W＝600　足場板、階段共 期間3ヶ月	2,228.0	㎡			
	垂直養生	ﾒｯｼｭｼｰﾄ張り 期間3ヶ月	2,228.0	㎡			
	朝顔養生	枠組足場用　出幅2.0m 期間3ヶ月	14.4	m			
	階段足場	脚立足場　3ヶ月	127.6	m			
	養生費		227.7	㎡			
	整理清掃後片付け		227.7	㎡			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅰ-2	防水工事						
	(外部)						
	屋根・壁取合、EXPJ廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　30×20　既設撤去処分共	5.7	m			
	丸環廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　　0.25m/箇所 既設撤去処分共	22.0	箇所			
	手すり支柱廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　　0.26m/箇所 既設撤去処分共	243.0	箇所			
	床・壁取合、EXPJ廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　既設撤去処分共	6.8	m			
	サッシ廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　10×10　既設撤去処分共	965.0	m			
	打ち継ぎ目地 シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　既設撤去処分共	366.0	m			
	竪伸縮目地 シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　既設撤去処分共	98.0	m			
	水切り上部シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　既設撤去処分共	81.3	m			
	面台塗膜防水	ｳﾚﾀﾝ防水　巾220	183.0	m			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ｉ-3	屋根工事						
	既設ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺屋根 ｹﾚﾝ清掃	不良箇所撤去共	601.0	㎡			
	断熱材	t20	601.0	㎡			
	加硫ｺﾞﾑｼｰﾄ防水	機械固定工法 1.5mm　NB-101HF同等	601.0	㎡			
	同上ｶﾗｰ仕上	ﾀﾞｰｸｸﾞﾚｰ	601.0	㎡			
	固定用鋼板	棟部、妻部	121.0	m			
	棟部　シート防水	接着工法　W=400 1.5mm　RV-101同等	44.5	m			
	妻部　端末ｱﾙﾐ金物押え	150×100	158.0	m			
	妻部　端末ｱﾙﾐ金物押え端部ｼｰﾙ	変成ｼﾘｺﾝ	158.0	m			
	軒先　端末ｱﾙﾐ金物押え	150×100	119.0	m			
	軒先　端末ｱﾙﾐ金物押え端部ｼｰﾙ	変成ｼﾘｺﾝ	119.0	m			
	荷上げﾚｯｶｰ	10t	2.0	台			
	EXP.J金物	屋根・屋根 ｱﾙﾐ　W235　材工共	17.0	m			
	EXP.J金物	屋根・壁 ｱﾙﾐ　W205　材工共	5.7	m			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ｉ-4	吹付工事						
	(外部)						
	既設腰巾木ｺﾝｸﾘｰﾄ撥水剤吹付面 高圧洗浄	30～50Mpa	78.8	㎡			
	既設外壁砂壁状吹付面 高圧洗浄	30～50Mpa	2,519.0	㎡			
	軒天砂壁状吹付面 高圧洗浄	30～50Mpa	538.0	㎡			
	腰巾木ｺﾝｸﾘｰﾄ面 下地調整	下地調整塗材C-1	78.8	㎡			
	外壁吹付面 下地調整	下地調整塗材C-1	2,519.0	㎡			
	軒天吹付面 下地調整	下地調整塗材C-1	538.0	㎡			
	腰巾木ｺﾝｸﾘｰﾄ面 耐候性塗料塗り	DP　A-2種　ﾌｯ素樹脂	78.8	㎡			
	外壁吹付面 防水型複層塗材E	凸凹模様　水系ﾌｯ素つやあり	2,519.0	㎡			
	軒天吹付面 外装薄塗材E		538.0	㎡			
	外壁面等の事前調査	目視・打診による確認 ﾏｰｷﾝｸﾞ・計測・図面記入	3,135.8	㎡			
	ひび割れ補修	自動式ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法 幅0.2mm以上1.0mm以下	31.0	m			
	欠損部補修	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ充填工法	1.0	㎡			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅰ-5	塗装工事						
	(外部)						
	既設ｺﾝｸﾘｰﾄ手すりEP塗装面 下地調整	W＝140～160 RB種	314.0	m			
	既設鋼製建具SOP塗装面 下地調整	 RA種	174.4	㎡			
	既設ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁ｹｲｶﾙ板VP塗装面 下地調整	 RB種	17.9	㎡			
	ｺﾝｸﾘｰﾄ手すり塗替	DP塗装　既設ｺﾝｸﾘｰﾄ面 1級　ふっ素樹脂塗料　A-1種	314.0	m			
	鋼製建具塗替	DP塗装　既設鉄面 1級　ふっ素樹脂塗料　B種	174.4	㎡			
	同上錆止め塗装	 水系錆止めﾍﾟｲﾝﾄ　A種	174.4	㎡			
	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁塗替	DP塗装　説明用表示共　710×1,800　7箇所 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	17.9	㎡			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	角樋A型　110×90 糸幅400	74.5	m			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	角樋B1型　90×60 糸幅300	43.7	m			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	65Φ 糸幅200　支持金物共	271.0	m			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	50Φ 糸幅160　支持金物共	68.6	m			

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
	軒樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅400 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	74.5	m			
	軒樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅300 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	43.7	m			
	竪樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅200　支持金物共 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	271.0	m			
	竪樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅160　支持金物共 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	68.6	m			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ｉ-6	撤去工事						
	既設EXP.J金物撤去	屋根・屋根 ｱﾙﾐ W235	17.0	m			
	既設EXP.J金物撤去	屋根・壁 ｱﾙﾐ W205	5.7	m			
	発生材運搬	積込み共 廃ﾌﾟﾗ	0.2	m3			
	発生材処分	廃ﾌﾟﾗ	0.2	m3			
	ｽｸﾗｯﾌﾟ	ｱﾙﾐ	28.0	kg			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ｉ-7	機械設備工事						
	ｴｱｺﾝ室外機仮撤去・再取付	32箇所	1.0	式			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ	B棟外装改修工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	防水工事		1.0	式			
3	屋根工事		1.0	式			
4	吹付工事		1.0	式			
5	塗装工事		1.0	式			
6	撤去工事		1.0	式			
7	機械設備工事		1.0	式			
	計						
	改め計						

赤　　穂　　市

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ-1	直接仮設工事						
	外部足場	くさび緊結式足場　W＝600　足場板、階段共 期間3ヶ月	2,268.0	㎡			
	垂直養生	ﾒｯｼｭｼｰﾄ張り 期間3ヶ月	2,268.0	㎡			
	朝顔養生	枠組足場用　出幅2.0m 期間3ヶ月	14.4	m			
	階段足場	脚立足場　3ヶ月	128.3	m			
	養生費		215.0	㎡			
	整理清掃後片付け		215.0	㎡			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ-2	防水工事						
	(外部)						
	屋根・壁取合、EXPJ廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　30×20　既設撤去処分共	5.7	m			
	丸環廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　　0.25m/箇所 既設撤去処分共	18.0	箇所			
	手すり支柱廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　　0.26m/箇所 既設撤去処分共	224.0	箇所			
	床・壁取合、EXPJ廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　既設撤去処分共	6.8	m			
	サッシ廻り シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　10×10　既設撤去処分共	964.0	m			
	打ち継ぎ目地 シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　既設撤去処分共	370.0	m			
	竪伸縮目地 シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　15×10　既設撤去処分共	121.0	m			
	水切り上部シール打替え	変成ｼﾘｺﾝ　既設撤去処分共	70.0	m			
	面台塗膜防水	ｳﾚﾀﾝ防水　巾220	183.0	m			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ-3	屋根工事						
	既設ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺屋根 ｹﾚﾝ清掃	不良箇所撤去共	621.0	㎡			
	断熱材	t20	621.0	㎡			
	加硫ｺﾞﾑｼｰﾄ防水	機械固定工法 1.5mm　NB-101HF同等	621.0	㎡			
	同上ｶﾗｰ仕上	ﾀﾞｰｸｸﾞﾚｰ	621.0	㎡			
	固定用鋼板	棟部、妻部	110.0	m			
	棟部　シート防水	接着工法　W=400 1.5mm　RV-101同等	44.9	m			
	妻部　端末ｱﾙﾐ金物押え	150×100	165.0	m			
	妻部　端末ｱﾙﾐ金物押え端部ｼｰﾙ	変成ｼﾘｺﾝ	165.0	m			
	軒先　端末ｱﾙﾐ金物押え	150×100	109.0	m			
	軒先　端末ｱﾙﾐ金物押え端部ｼｰﾙ	変成ｼﾘｺﾝ	109.0	m			
	荷上げﾚｯｶｰ	10t	2.0	台			
	EXP.J金物	屋根・屋根 ｱﾙﾐ　W235　材工共	17.0	m			
	EXP.J金物	屋根・壁 ｱﾙﾐ　W205　材工共	5.7	m			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ-4	吹付工事						
	(外部)						
	既設腰巾木ｺﾝｸﾘｰﾄ撥水剤吹付面 高圧洗浄	30～50Mpa	74.2	㎡			
	既設外壁砂壁状吹付面 高圧洗浄	30～50Mpa	2,459.0	㎡			
	軒天砂壁状吹付面 高圧洗浄	30～50Mpa	540.0	㎡			
	腰巾木ｺﾝｸﾘｰﾄ面 下地調整	下地調整塗材C-1	74.2	㎡			
	外壁吹付面 下地調整	下地調整塗材C-1	2,459.0	㎡			
	軒天吹付面 下地調整	下地調整塗材C-1	540.0	㎡			
	腰巾木ｺﾝｸﾘｰﾄ面 耐候性塗料塗り	DP　A-2種　ﾌｯ素樹脂	74.2	㎡			
	外壁吹付面 防水型複層塗材E	凸凹模様　水系ﾌｯ素つやあり	2,459.0	㎡			
	軒天吹付面 外装薄塗材E		540.0	㎡			
	外壁面等の事前調査	目視・打診による確認 ﾏｰｷﾝｸﾞ・計測・図面記入	3,073.2	㎡			
	ひび割れ補修	自動式ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法 幅0.2mm以上1.0mm以下	30.0	m			
	欠損部補修	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ充填工法	1.0	㎡			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ-5	塗装工事						
	(外部)						
	既設ｺﾝｸﾘｰﾄ手すりEP塗装面 下地調整	W＝140～160 RB種	294.0	m			
	既設鋼製建具SOP塗装面 下地調整	 RA種	174.4	㎡			
	既設ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁ｹｲｶﾙ板VP塗装面 下地調整	 RB種	17.9	㎡			
	ｺﾝｸﾘｰﾄ手すり塗替	DP塗装　既設ｺﾝｸﾘｰﾄ面 1級　ふっ素樹脂塗料　A-1種	294.0	m			
	鋼製建具塗替	DP塗装　既設鉄面 1級　ふっ素樹脂塗料　B種	174.4	㎡			
	同上錆止め塗装	 水系錆止めﾍﾟｲﾝﾄ　A種	174.4	㎡			
	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁塗替	DP塗装　説明用表示共　710×1,800　7箇所 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	17.9	㎡			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	角樋A型　110×90 糸幅400	66.9	m			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	角樋B1型　90×60 糸幅300	41.2	m			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	65Φ 糸幅200　支持金物共	283.0	m			
	既設軒樋VE塗装面 下地調整	50Φ 糸幅160　支持金物共	67.4	m			

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
	軒樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅400 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	66.9	m			
	軒樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅300 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	41.2	m			
	竪樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅200　支持金物共 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	283.0	m			
	竪樋塗替	DP塗装　既設塩ﾋﾞ面　糸幅160　支持金物共 3級　ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂　C-1種	67.4	m			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ-6	撤去工事						
	既設EXP.J金物撤去	屋根・屋根 ｱﾙﾐ W235	17.0	m			
	既設EXP.J金物撤去	屋根・壁 ｱﾙﾐ W205	5.7	m			
	発生材運搬	積込み共 廃ﾌﾟﾗ	0.2	m3			
	発生材処分	廃ﾌﾟﾗ	0.2	m3			
	ｽｸﾗｯﾌﾟ	ｱﾙﾐ	28.0	kg			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
Ⅱ-7	機械設備工事						
	ｴｱｺﾝ室外機仮撤去・再取付	40箇所	1.0	式			
	小計						

	名　　称	仕　　様	数　量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
B	共通費						
I	共通仮設費						
	準備費	敷地整理、その他準備に要する費用　等	1.0	式			
	仮設建物費	現場事務所、作業員施設等に要する費用　等					
	工事施設費						
	環境安全費	安全標識、安全管理・合図等の要員、隣接物等 の養生及び補償復旧に要する費用　等					
	動力用水光熱費	工事用電気設備及び工事用給排水設備に 要する費用並びに工事用電気・水道料金　等					
	屋外整理清掃費	屋外及び敷地周辺の後片付け及びこれに伴う 屋外発生材処分　等					
	機械器具費	共通的な工事用機械器具に要する費用　等					
	その他	材料及び製品の品質管理試験に要する費用 その他上記のいずれの項目にも属さない費用　等					
	計						
	改め計						

営　繕　工　事　仕　様　書

1 工 事 名 称　　塩屋団地(A･B棟)外装改修工事

2 工 事 場 所　　赤穂市　塩屋　地内

3 工 事 期 間　　平成 27 年 11 月 13 日 ～ 平成 28 年 3 月 10 日

4 工 事 範 囲　　設計図書に示す範囲

5 設 計 図 書

(1)設計図書

(2)工事設計書【参考内訳書】

(3)公共建築工事及び建築改修工事標準仕様書

【国土交通省大臣官房官庁営繕部 監修】最新版

公共建築工事及び建築改修工事標準仕様書(建築工事編)

公共建築工事及び建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)

公共建築工事及び建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)

6 提 出 書 類　　別紙[建築工事提出一覧表]により所定のものを提出する事。

7 工事中留意事項

(1)官公署その他への手続等　　工事施工のために必要な手続、仮設電力･給排水の引込手続、道路その他の他人管理地使用の手続等は、全て請負者で行いその費用を負担すること。

(2)工事災害防止　　工事期間中は、近隣敷地及び建物等に、損害を与えないように適切な設備を設け工事災害の防止に留意すること。万一、損害を与えた場合は、請負者の責任において復旧、補償すること。

(3)発生材の処分　　「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」により分別解体等及び再資源化等が義務付(平成14年5月30日から)けられる工事は、適切に処分及び手続(計画書等の作成等)を実施すること。

特記なきものは、産業廃棄物処理業者にて適切に処分すること。

本工事で排出される建設廃棄物を場外に搬出して処理(再資源化施設、積替え保管場所経由で最終処分)する場合、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を使用すること。

(4)その他　　･近隣対策、苦情処理等は、請負者において処理解決すること。

･入居者と調整を行い、円滑に作業を進めること。

･必要に応じ、周知ビラの配布等を着手前に実施すること。

8 建設副産物対策

「兵庫県における建設リサイクル行動計画」(平成10年6月策定)の推進を図るため、「再生資源の利用の促進に関する法律(リサイクル法)」(平成3年10月)に基づく「再生資源利用〔促進〕(計画・実施)書」を作成し提出すること。

工事着手時(7日以内)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「再生資源利用〔促進〕計画書」 3部
工事完成時(工事完了届に添付)・・・・・・・・・・・・「再生資源利用〔促進〕実施書」 4部

9 工事カルテ作成・登録

請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が 500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき・受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない(ただし、工事請負代金額 500万円以上2,500万円未満の工事は、受注・訂正時のみ登録するものとする。)。

また、(財)日本建設情報センター発行の「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

※登録業務に係る一切の費用は、請負代金額に含まれるものとする。

10 施工体制台帳

⑴ 請負者は、建設業法 第24条の7に基づいて施工体制台帳及び施工体系図を作成し、工事現場に備えるとともに、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律 第13条に基づいて監督員に提出するものとする。このとき施工体制台帳は、様式-1及び様式-2、施工体系図は、様式-3を参考として作成するものとする。

また、請負者は、様式-4を参考に工事担当技術者の施工体系図を作成して、監督員に提出するものとする。工事担当技術者の施工体系図には、元請負業者の監理技術者及び専門技術者並びに下請負業者の主任技術者の顔写真、氏名、生年月日、所属会社名等を記載するものとする。

⑵ 請負者は、建設業法施行規則 第14条の2第4項第2号に基づく添付書類を、施行体制台帳とともに、監督員に提出するものとする。

[建築工事提出書類一覧表]

工事名：　　塩屋団地(A・B棟)外装改修工事

㊟:○印について契約工期期間内に原則2部提出すること

提　出　書　類		提出時期	内　　容	様式
現場代理人届　(経歴書共)	○	工事着手時		**第 1 号**
主任(監理)技術者届　(経歴書共)	○	〃	監理技術者届には監理技術者資格者証の写し添付	**第 1号**
工事工程表	○	〃(変更契約時共)	請負金額1千万以上はネットワーク工程表	
再生資源利用【促進】計画書	○	工事着手時	再生資源の利用の促進に関する法律	
再生資源利用【促進】実施書	○	工事完了時	(リサイクル法)	
産業廃棄物管理票(マニフェスト)	○	工事中随時	廃棄物処理法(A.B2.C2.D.E票写し・産廃契約書の写し・集計表提出)	
分別解体等及び再資源化等の計画書		工事着手の7日前まで	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	*別表1.2.3*
工事カルテ受領書(受注時)写し	○	契約締結後10日以内	CORINS(工事実績情報システム)への登録	
工事カルテ受領書(竣工時)写し	○	工事完了後10日以内	(財)日本建設情報総合センター	
下請業者選定届	○	選定時随時	体系図.・業者リスト・下請契約書写し共・下請負人誓約書	**第 2号**
施工体制台帳	○	工事着手時	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律	**様式-1,2**
施工体系図	○	〃	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律	**様式-3,4**
施工計画書	○	工事中随時(変更時共)	総合計画・工種別計画(監督員の指示による)	**第 3号**
工事用材料使用承認願	○	〃	監督員の指示による	**第 4号**
コンクリート計画調合書		コンクリート工事着手前		
コンクリート強度試験成績書		コンクリート工事完了時	1週・4週(外部試験機関)	
コンクリート工事施工計画書		コンクリート工事着手前	コンクリート工事に関する指導要綱第4	*第 1号*
コンクリート工事監理報告書		建築工事完了時	コンクリート工事に関する指導要綱第7	*第 2号*
鉄筋・鉄骨　等試験成績書		工事中随時		
施工承認図	○	工事施工前	監督員の指示による	
施工検査願・検査報告書	○	工事検査前	現場検査.工場検査等	**第 5号**
杭工事施工記録書		工事施工後		
工事報告書		〃	監督員の指示による	
出来形管理図または出来形管理表	○	〃	監督員の指示による(出荷証明書を添付すること)	
月間工程表	○	月末(来月分)		
工事打合せ(指示書)簿	○	工事中随時		**第 6号**
工事完了届(手直し工事完了届)	○	工事完了時	(1部提出)	**第 7号**
工事引渡書	○	〃	(2部提出)	**第 8号**
工事請負金請求書	○	〃	前金払い.部分払い時共　(各1部提出)	**第 9号**
鍵及び備品引渡書(各受領書共)		〃	明細書共　(各1部)	**第10号**
竣工図	○	〃	2部提出する (電子データDWG、DXF、JWW共)	
工事写真・竣工写真	○	〃	着工前・着工後を対比させ、日付を記入すること(1部提出) 材料使用量等が確認できる写真を撮影すること(空缶等)	
工事日報	○	〃	契約による着手日から完成日まで(1部提出)	
安全対策記録	○	〃	新規入場者教育・災防協・KY・足場点検等記録の提示、必要により提出	
保証書	○	〃	工事引渡し日より保証日数を起算すること	
火災保険証書(原本)	○	〃	加入期間は、工事着工の時から工事完成期日後14日とする	
主要機器材製造業者一覧表		〃		**第11号**
官公庁関係提出書類		〃		
設備関係測定記録書		〃		
設備機器取扱説明書		〃		
建設業退職金共済証紙貼付実績表	○	〃	建設業退職金共済証紙の使用内訳明細の記載	
建設業退職金共済証紙請求書・受領書	○	〃	下請業者より提出されたもの	

市営住宅塩屋団地　位置図

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/800	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	配置図									2015.10.	1/21

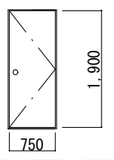
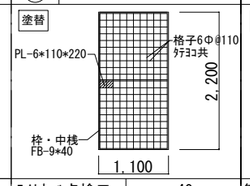
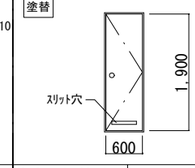
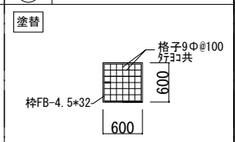
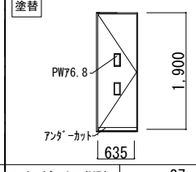
仕上表①

位置		仕上	備考	位置		仕上	備考	位置		仕上	備考
屋　根	改修前	下地：ﾓﾙﾀﾙ　ｱｽﾌｧﾙﾄ防水冷工法 接着 仕上：ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺　勾配3寸5分	水切　ｱﾙﾐ，吊環	外　壁	改修前	下地：化粧打放しｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用）		ﾊﾞﾙｺﾆｰ（手摺）	改修前	ｺﾝｸﾘｰﾄ部分： 合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用） 笠木：ｺﾝｸﾘｰﾄｺﾃ押ｴ、EP	
	改修後	仕上：加硫ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水（機械固定工法）	――		改修後	仕上：高圧洗浄の上　防水型複層塗材E（水系ﾌｯ素）			改修後	ｺﾝｸﾘｰﾄ部分： 高圧洗浄の上　防水型複層塗材E（水系ﾌｯ素） 笠木：DP（ﾌｯ素樹脂）	
軒　裏	改修前	下地：化粧打放しｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用）		外　壁（腰）	改修前	下地：化粧打放しｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：撥水剤吹付		外部建具	改修前	ｱﾙﾐｻｯｼ ｽﾁｰﾙﾄﾞｱ：SOP塗装	窓面台：防水ﾓﾙﾀﾙ
	改修後	仕上：高圧洗浄の上　外装薄塗材Ｅ			改修後	仕上：高圧洗浄の上　DP（ﾌｯ素樹脂）			改修後	ｱﾙﾐｻｯｼ ｽﾁｰﾙﾄﾞｱ：DP塗装	窓面台： ｳﾚﾀﾝ塗膜防水
小　庇	改修前	下地：化粧打放しｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用）		ﾊﾞﾙｺﾆｰ（表・裏）	改修前	下地：化粧打放しｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用）	物干金物 ｱﾙﾐ製				
	改修後	仕上：高圧洗浄の上　防水型複層塗材E（水系ﾌｯ素）			改修後	仕上：高圧洗浄の上　防水型複層塗材E（水系ﾌｯ素）	――				
樋	改修前	軒樋：硬質塩ビ　VE　（角樋） 竪樋：硬質塩ビ　VE　（65Φ一部50Φ）	樋受金物：ｽﾃﾝﾚｽ	ﾊﾞﾙｺﾆｰ（床）	改修前	仕上：防水ﾓﾙﾀﾙ 厚-30 目地切 側溝 防水ﾓﾙﾀﾙ 厚30-60 巾100 巾木 防水ﾓﾙﾀﾙ　厚-20	避難ﾊｯﾁ ｸｰﾗｰ屋外ﾕﾆｯﾄ用 ｲﾝｻｰﾄ				
	改修後	軒樋：既設DP塗装 竪樋：既設DP塗装	――		改修後	そのまま	――				

仕上表②

位置		床	巾木	壁	天井	最上階天井	備考
階段部	改修前	防水ﾓﾙﾀﾙ　厚30-60　段部 厚30	防水ﾓﾙﾀﾙ	合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用）	合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用）	ｺﾝｸﾘｰﾄ化粧打放 合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材（外部用）	ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾙ 掲示板，階数表示板
	改修後	そのまま	そのまま	高圧洗浄の上防水型複層塗材E（水系ﾌｯ素）	高圧洗浄の上　外装薄塗材Ｅ	高圧洗浄の上　外装薄塗材Ｅ	――

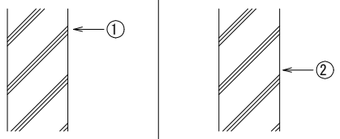
建具表　1/50

記号	名称	① SD 片開きｽﾁｰﾙ片面ﾌﾗｯｼｭ戸	② SD ｽﾁｰﾙｸﾞﾘﾙ戸	③ SD 片開きｽﾁｰﾙ戸	④ SD ｽﾁｰﾙｸﾞﾘﾙ戸	⑤ SD 片開きｽﾁｰﾙ戸									
形状		塗替 	塗替 	塗替 	塗替 	塗替 								
場所	見込	1階　物置	35	ﾗｲﾄｳｪﾙ点検口	40	集合ﾒｰﾀｰﾎﾞｯｸｽ	35	屋上点検口	32	ﾒｰﾀｰﾎﾞｯｸｽ(MB)	27				
仕上改修前	仕上改修後	SOP	DP（ﾌｯ素）	SOP	DP（ﾌｯ素）	SOP	DP（ﾌｯ素）	SOP	DP（ﾌｯ素）	SOP	DP（ﾌｯ素）				
ｶﾞﾗｽ		――		――		――		――		PW76.8					
金物		丁番SUS304 3枚，号数表示板（ﾍﾞﾝｷ）		ﾋｼﾞﾂﾎﾞ，ｶﾝﾏｷ		丁番SUS304 3枚		ﾋｼﾞﾂﾎﾞ，掛金		丁番、亜鉛ﾒｯｷ(75)2ｹ					
備考		ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ片面錠		南京錠		ﾓﾉﾛｯｸﾀｲﾌﾟ片面錠		南京錠		ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ（空錠）					

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図　名	仕上表（A棟・B棟共通）									2015.10.	2/21

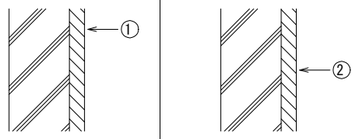
A　表面劣化部処理

A－１打放し面表面劣化部処理



改修前	改修後
①高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡）	②素地調整　公共建築改修工事標準仕様書　4.6.4（下地調整材Ｃ－１）

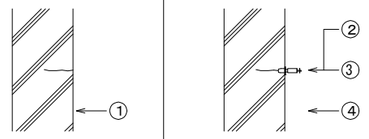
A－２モルタル面表面劣化部処理



改修前	改修後
①高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡）	②素地調整　公共建築改修工事標準仕様書4.6.4（下地調整材Ｃ－２）

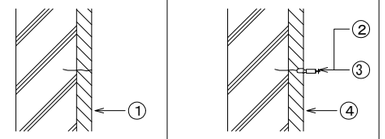
B　ひび割れ部処理

Ｂ－１打放し面樹脂注入工法　ひび割れ幅　０．２～１．０㎜



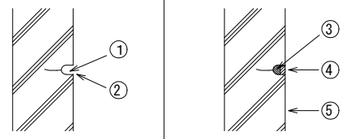
改修前	改修後
①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④素地調整	

Ｂ－２モルタル面樹脂注入工法　ひび割れ幅　０．２～１．０㎜



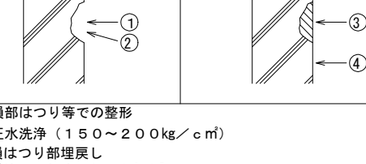
改修前	改修後
①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④素地調整	

Ｂ－３打放し面Ｕカットシール材充てん工法　ひび割れ幅　１．０㎜以上



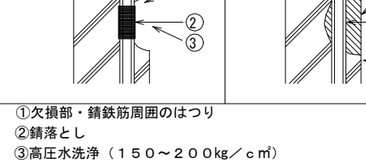
改修前	改修後
①ひび割れ部Ｕカット ②高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ③ｳﾚﾀﾝｼｰﾘﾝｸﾞ材打設 ④Ｕカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤素地調整	

Ｂ－４モルタル面Ｕカットシール材充てん工法　ひび割れ幅　１．０㎜以上



改修前	改修後
①ひび割れ部Ｕカット ②高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ③ｳﾚﾀﾝｼｰﾘﾝｸﾞ材打設 ④Ｕカット部埋戻し　（ポリマーセメントモルタル） ⑤素地調整	

Ｂ－５モルタル面Ｕカットシール材充てん工法　ひび割れ幅　１．０㎜以上　※(既存補修部)



改修前	改修後
①既存シーリング材撤去 ②高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ③ｳﾚﾀﾝｼｰﾘﾝｸﾞ材打設 ④Ｕカット部埋戻し　（ポリマーセメントモルタル） ⑤素地調整	

C　錆鉄筋部処理

Ｃ－１　打放し面錆鉄筋部処理

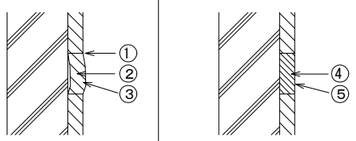
改修前	改修後
①錆鉄筋周辺のはつり ②錆落とし ③高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ④防錆処理 ⑤はつり部埋戻し整形（ポリマーセメントモルタル） ⑥素地調整	

Ｃ－２モルタル面錆鉄筋部処理

改修前	改修後
①カッター縁切り ②浮き部はつり ③錆落とし ④高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ⑤防錆処理 ⑥はつり部埋戻し整形（ポリマーセメントモルタル） ⑦素地調整	

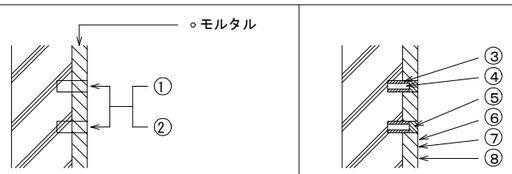
D　浮き部処理

Ｄ－1 モルタル面はつり

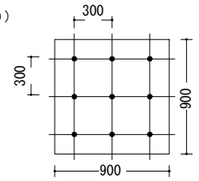


改修前	改修後
①カッター縁切り ②浮き部はつり ③高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ④はつり部埋戻し整形（ポリマーセメントモルタル） ⑤素地調整	

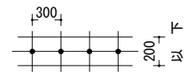
Ｄ－２モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法



①一般部分標準グリッド（３３０×３３０）



②狭幅部（幅２００㎜以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所）



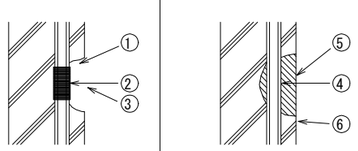
改修前	改修後
①穿孔 ②孔内エアー清掃 ③エポキシ樹脂注入 ④ステンレスピン挿入（ＳＵＳ全ネジ切り）	⑤穿孔跡埋戻し　［エポキシパテ］ ⑥サンダーケレン ⑦高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ⑧素地調整 注）ヶ所の数値は、１㎡当たりの本数を示す。

E　欠損部処理

Ｅ－１打放し面充填工法

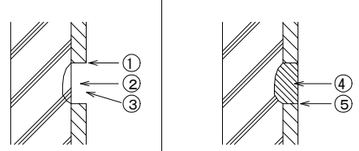
改修前	改修後
①欠損部はつり等での整形 ②高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ③欠損はつり部埋戻し［ポリマーセメントモルタル］ ④素地調整	

Ｅ－２打放し面欠損部処理



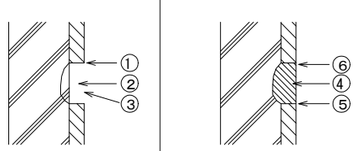
改修前	改修後
①欠損部・錆鉄筋周囲のはつり ②錆落とし ③高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ④防錆処理 ⑤欠損はつり部埋戻し［ポリマーセメントモルタル］ ⑥素地調整	

Ｅ－３モルタル面欠損部処理



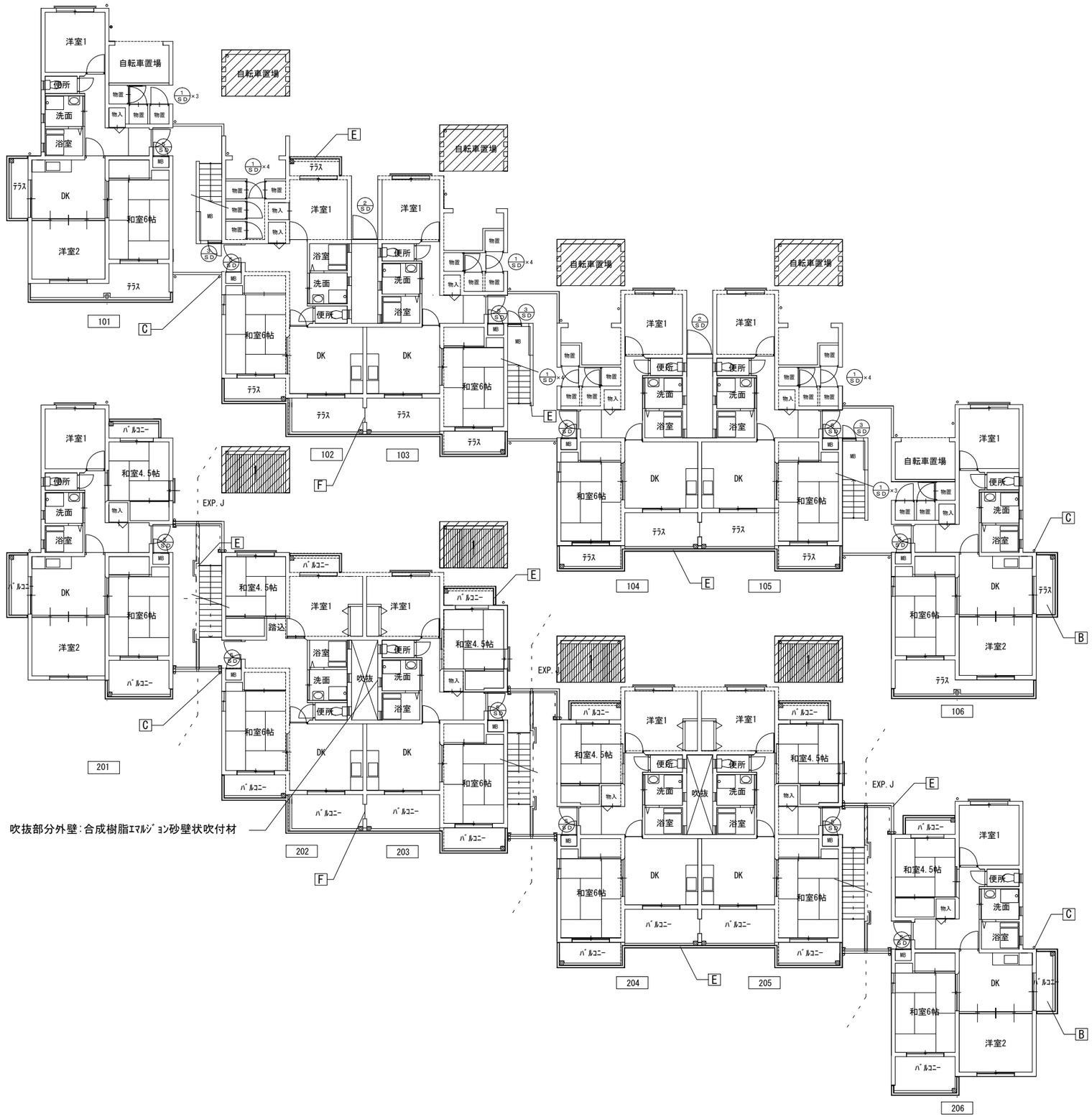
改修前	改修後
①カッター縁切り ②欠損部周囲のはつり ③高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ④欠損はつり部埋戻し［ポリマーセメントモルタル］ ⑤素地調整 （鉄筋の露出部がある場合はＥ－２打放面欠損部処理による）	

Ｅ－４打放し面・モルタル面セパ・番線部処理



改修前	改修後
①カッター縁切り ②セパ・番線部周囲のはつり ③高圧水洗浄（１５０～２００kg／ｃ㎡） ④防錆処理 ⑤欠損はつり部埋戻し［ポリマーセメントモルタル］ ⑥素地調整	

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月 2015.10.	図面No. 3/21
図名	外壁改修仕様										



1階平面図

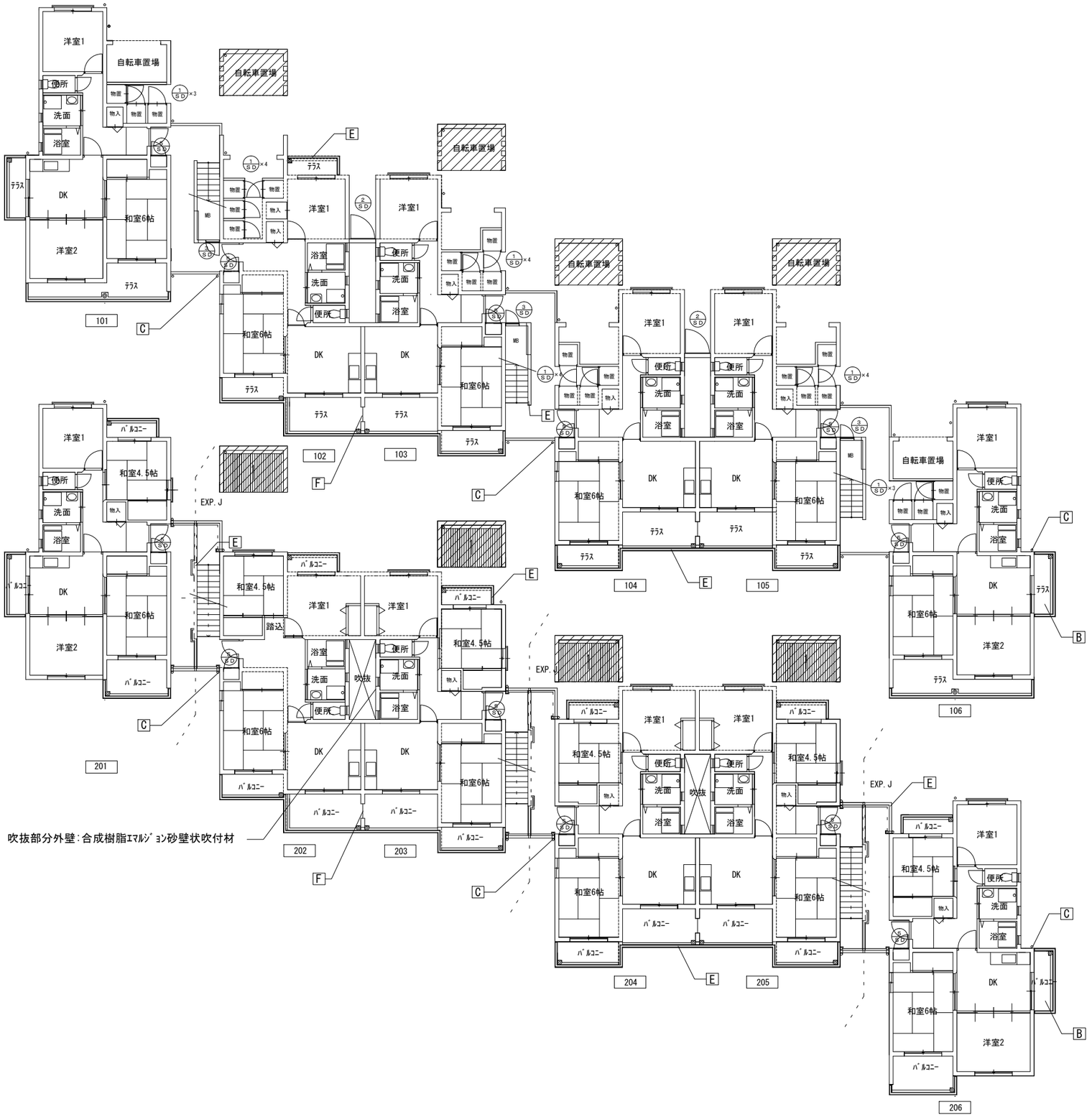
2階平面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	屋根:ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床):防水ﾓﾙﾀﾙ
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	笠木:EP
	F	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁:ｹｲｶﾙ板VP

・・工事対象外

改修前

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	A棟平面図 （1・2階平面図） 改修前									2015.10.	4/21



1階平面図

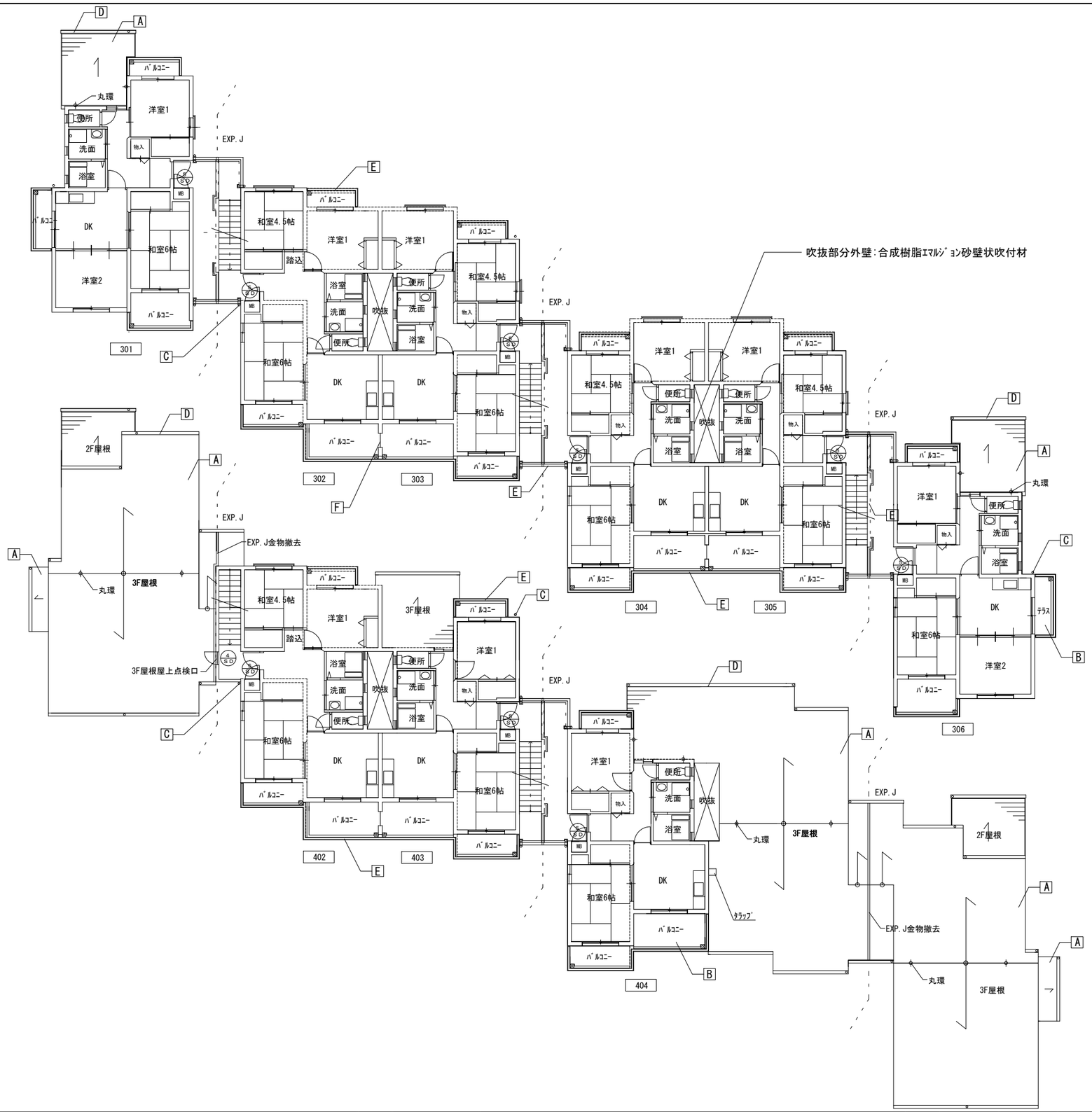
2階平面図

改修後

外部仕上リスト		
区分	凡例	内容
改修後	A	屋根:加硫ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水(機械固定工法)
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床):既設のまま
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)
	F	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁:DP塗装

・・工事対象外

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	A棟平面図 （1・2階平面図） 改修後									2015.10.	5/21



3階平面図

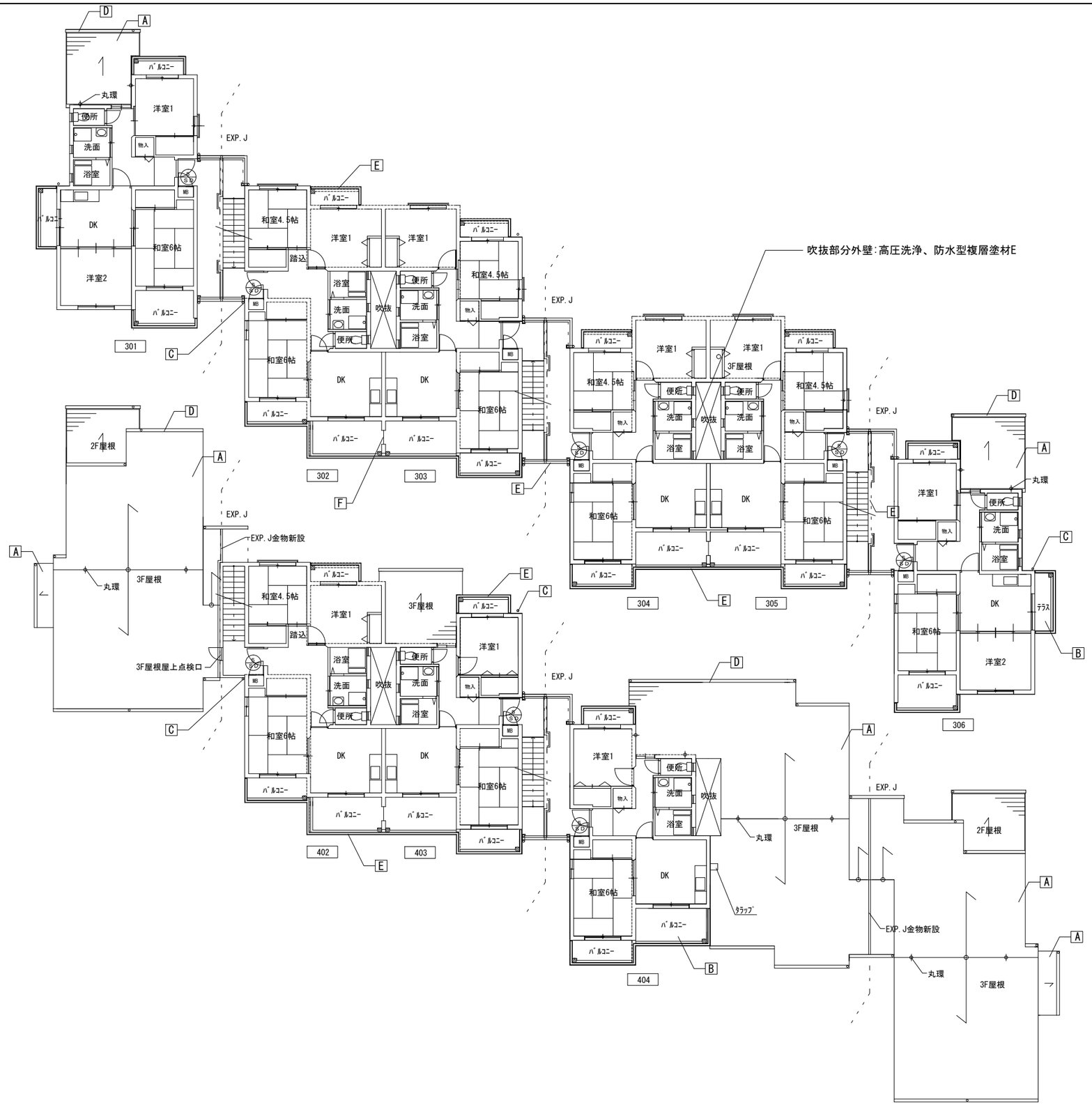
4階平面図

外部仕上リスト		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	屋根:ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床):防水ﾓﾙﾀﾙ
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	笠木:EP
	F	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁:ｹｲｶﾙ板VP

・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	A棟平面図　(3・4階平面図)　改修前									2015.10.	6/21



3階平面図

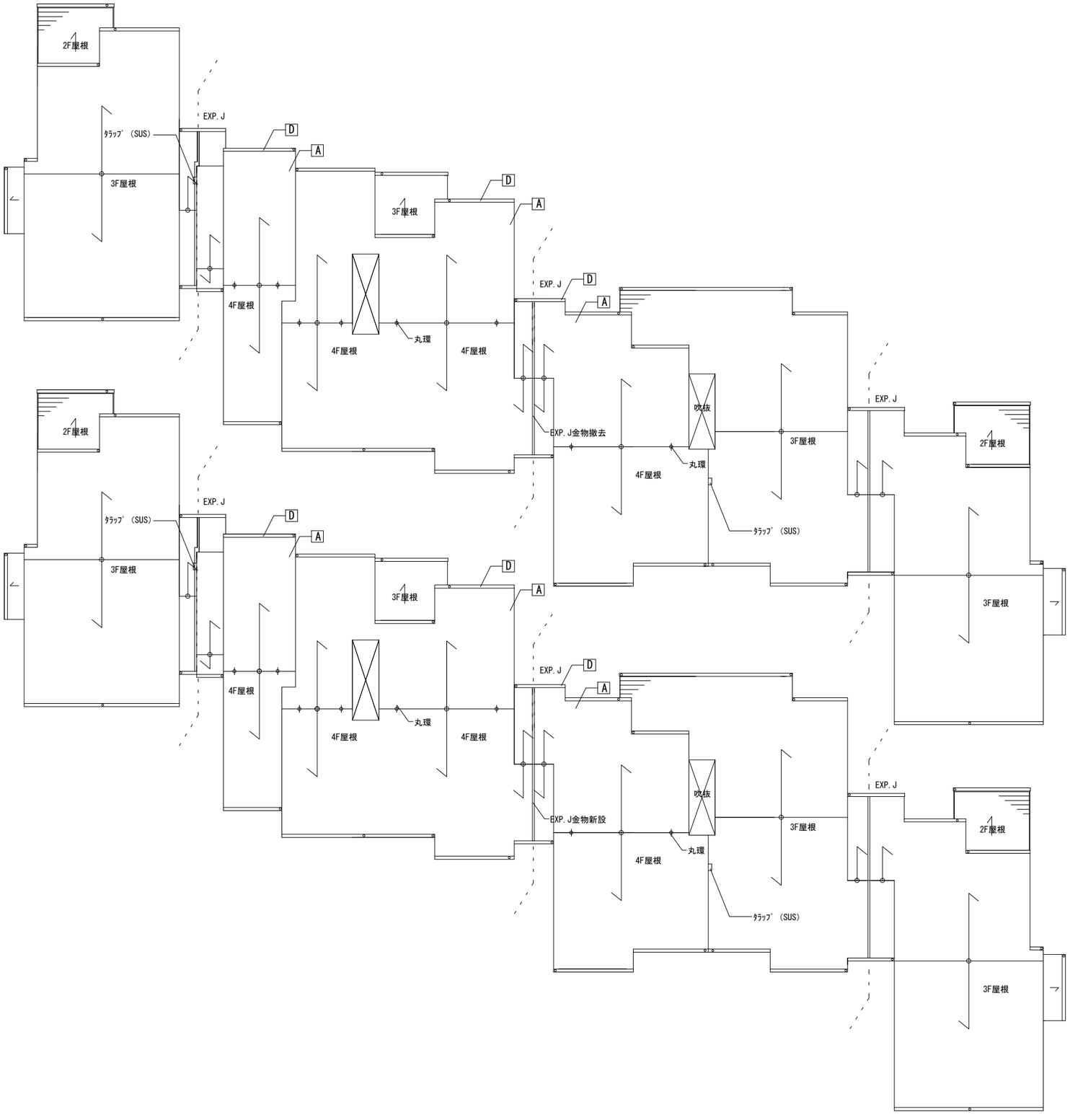
4階平面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	屋根:加硫ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水(機械固定工法)
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床):既設のまま
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)
	F	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁:DP塗装

・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	A棟平面図 （3・4階平面図） 改修後									2015.10.	7/21



外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	屋根：ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床)：防水ﾓﾙﾀﾙ
	C	竪樋：硬質塩ビ　VE
	D	軒樋：硬質塩ビ　VE

・水切り上部のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	屋根：加硫ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水(機械固定工法)
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床)：既設のまま
	C	竪樋：DP塗装
	D	軒樋：DP塗装

・水切り上部のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修後

屋根伏図

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	A棟屋根伏図　改修前後									2015.10.	8/21

北立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修前

北立面図

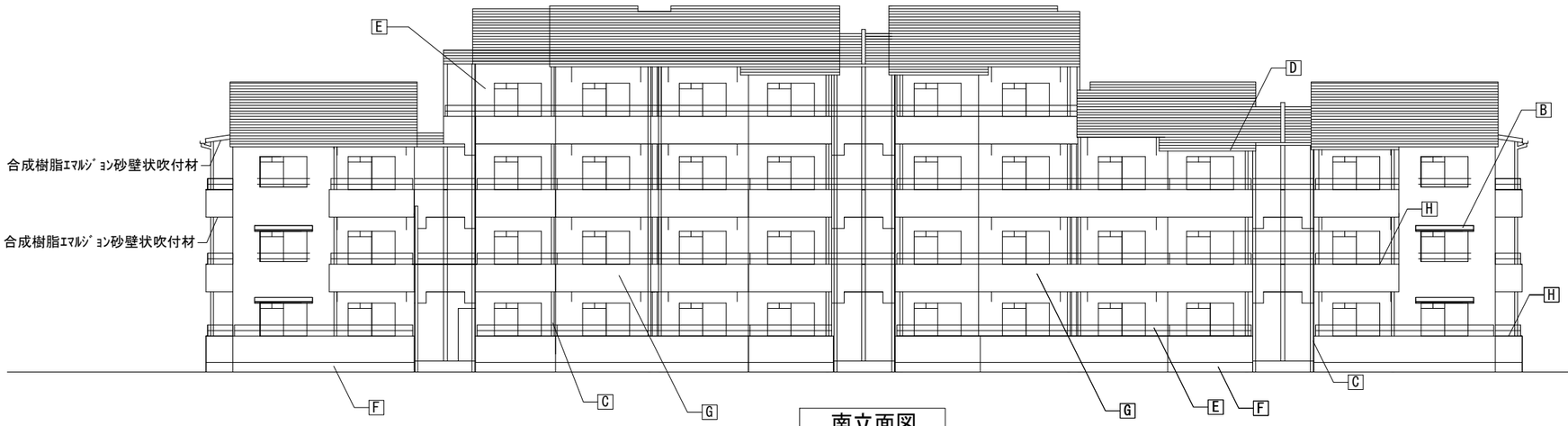
外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材Ｅ
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	A棟立面図　（北立面図）　改修前後									2015.10.	9/21

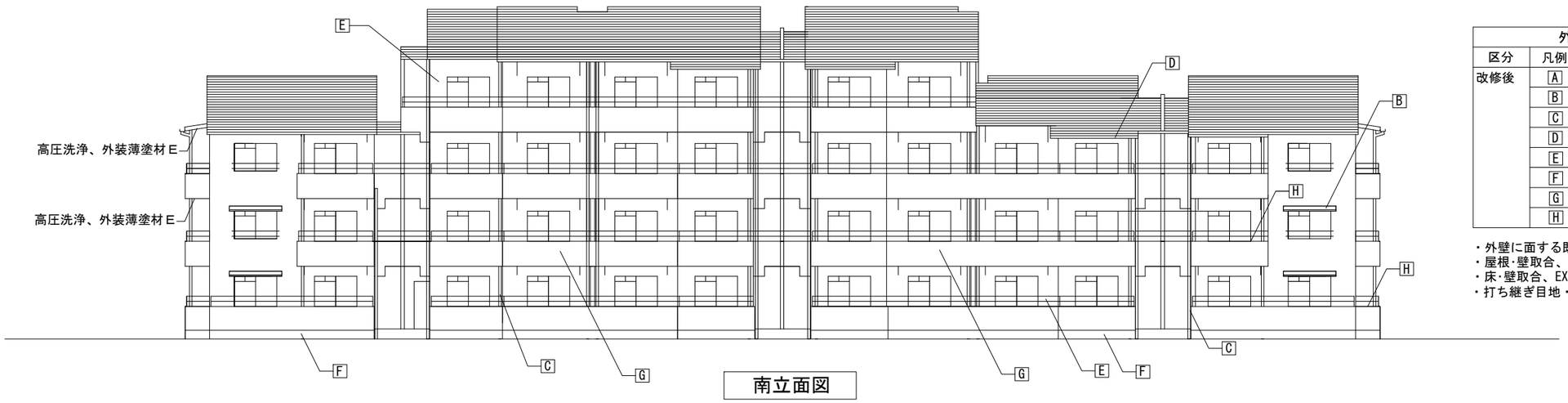


南立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前



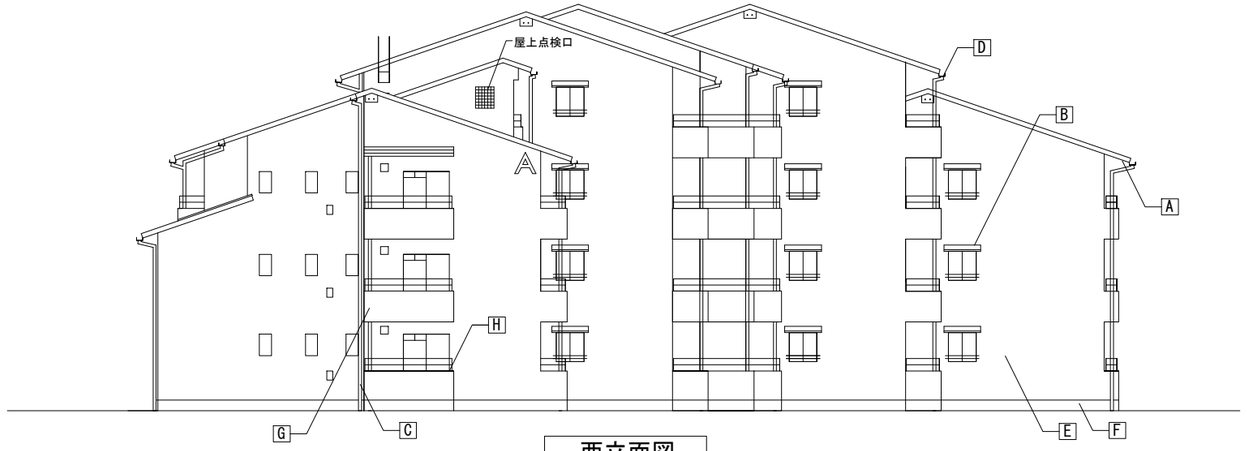
南立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材Ｅ
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設　計　年　月	図面No.
図　名	A棟立面図　（南立面図）　改修前後									2015.10.	10/21

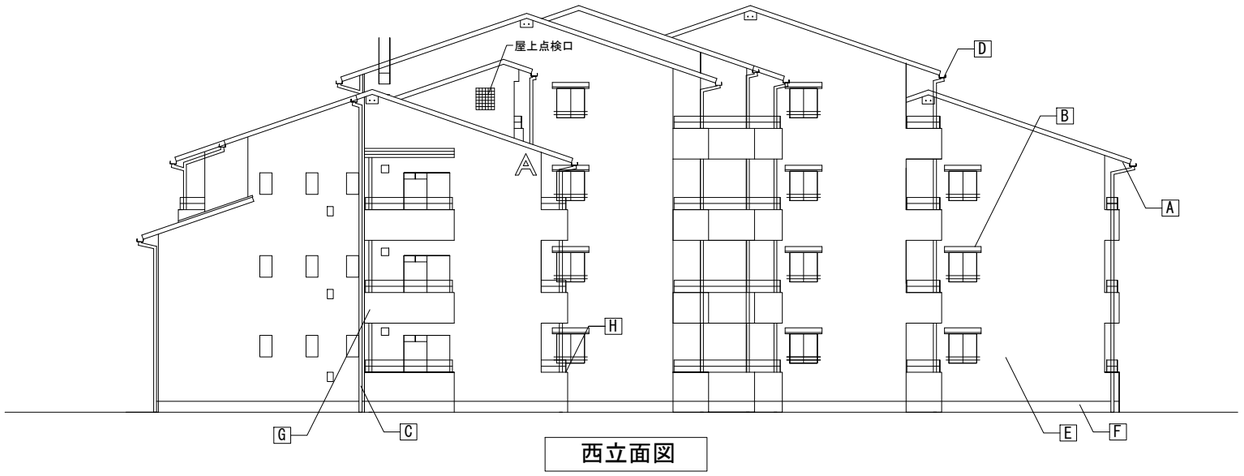


西立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根・壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床・壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前



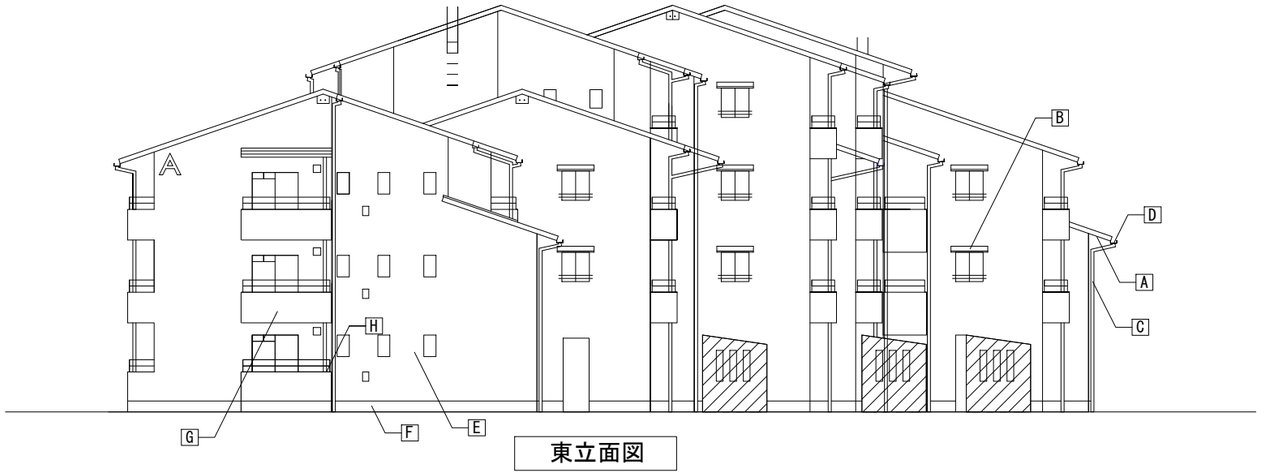
西立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材Ｅ
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根・壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床・壁取合、EXP.J廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	A棟立面図 （西立面図） 改修前後									2015.10.	11/21



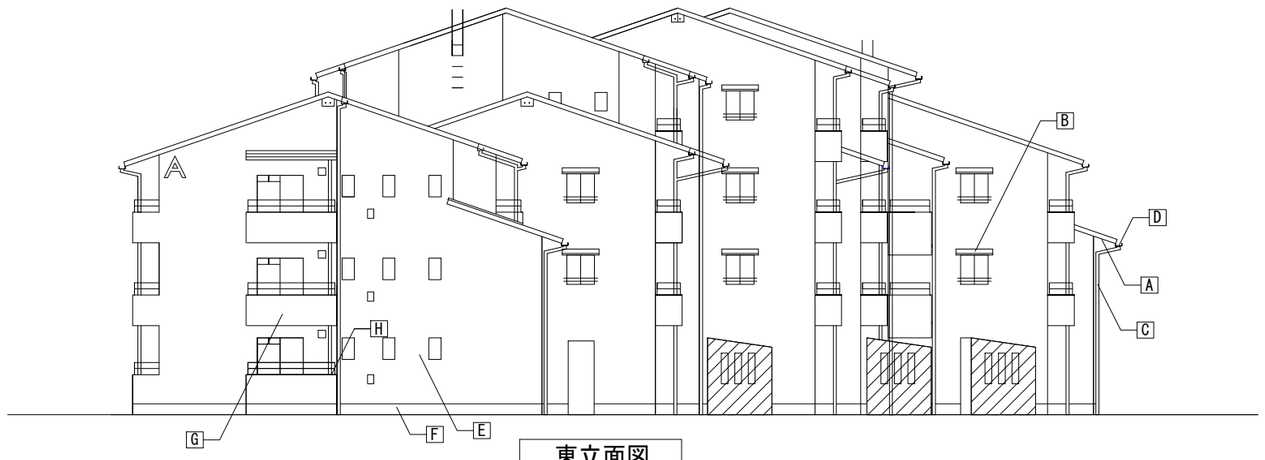
東立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修前



東立面図

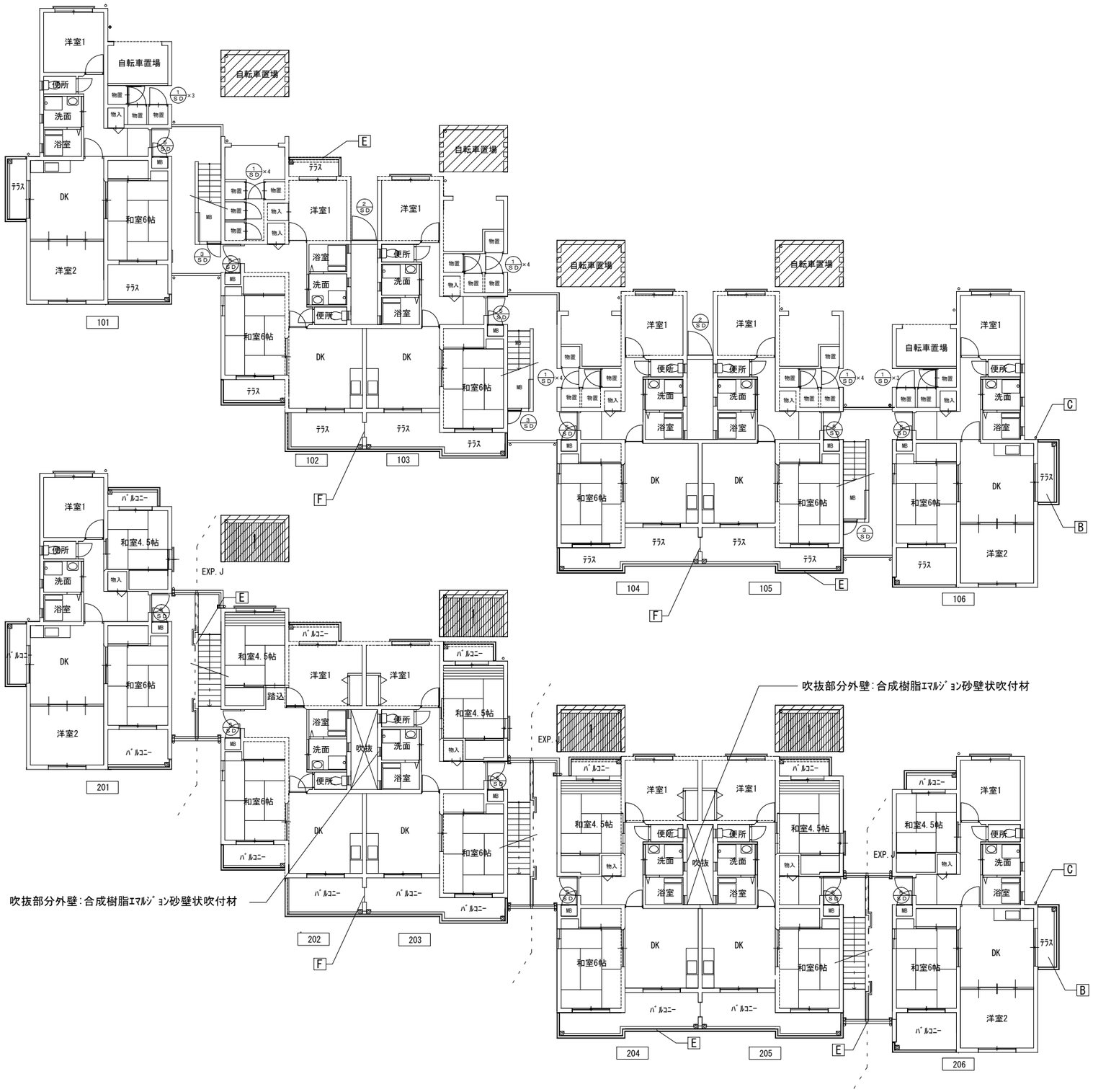
外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材Ｅ
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図　名	A棟立面図　（東立面図）　改修前後									2015.10.	12/21



1階平面図

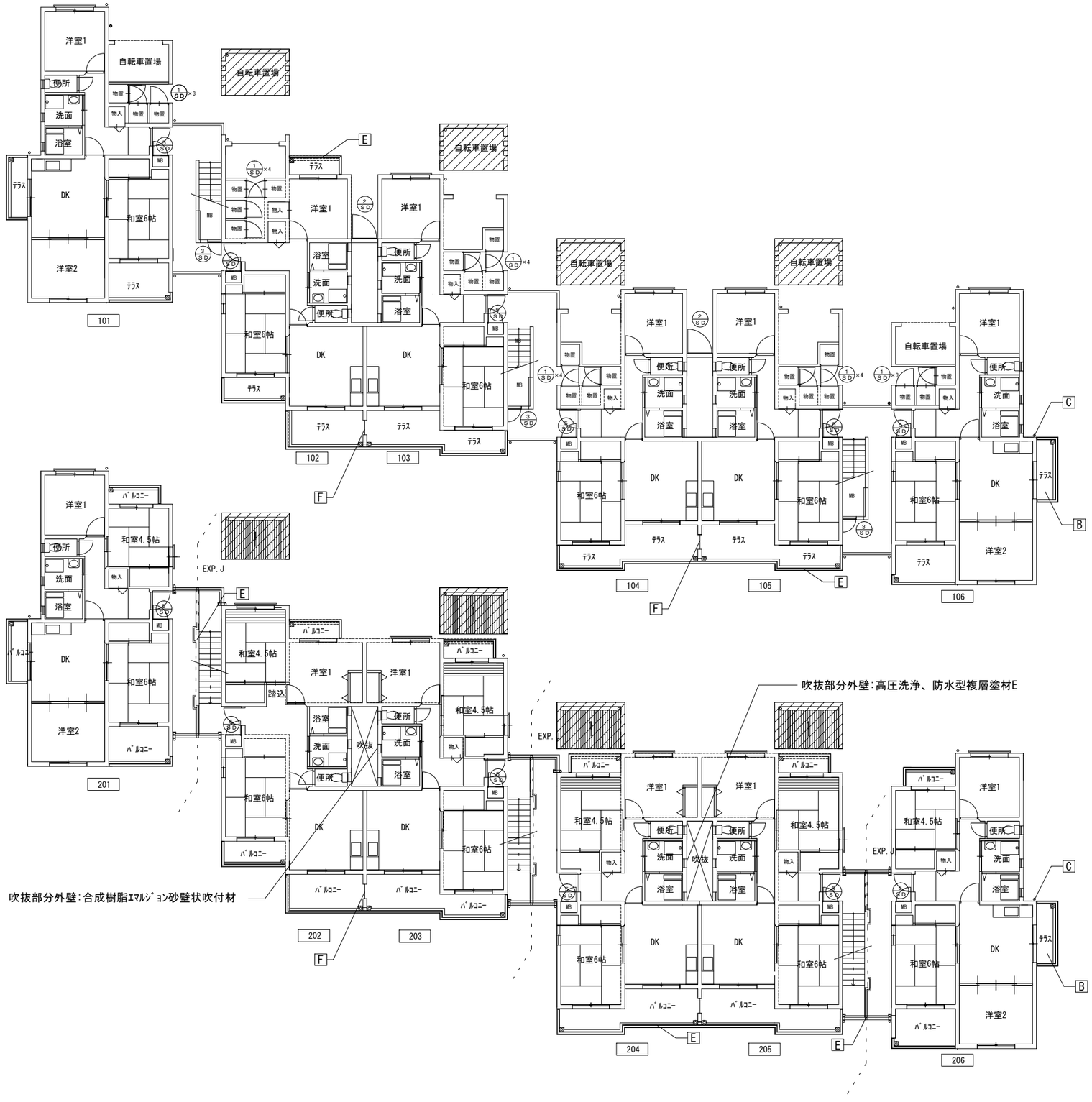
2階平面図

・・工事対象外

外部仕上リスト		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	屋根:アスファルトシングル葺
	B	バルコニー(床):防水モルタル
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	笠木:EP
	F	バルコニー隔壁:ケイカル板VP

改修前

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	B棟平面図　(1・2階平面図)　改修前									2015.10.	13/21



1階平面図

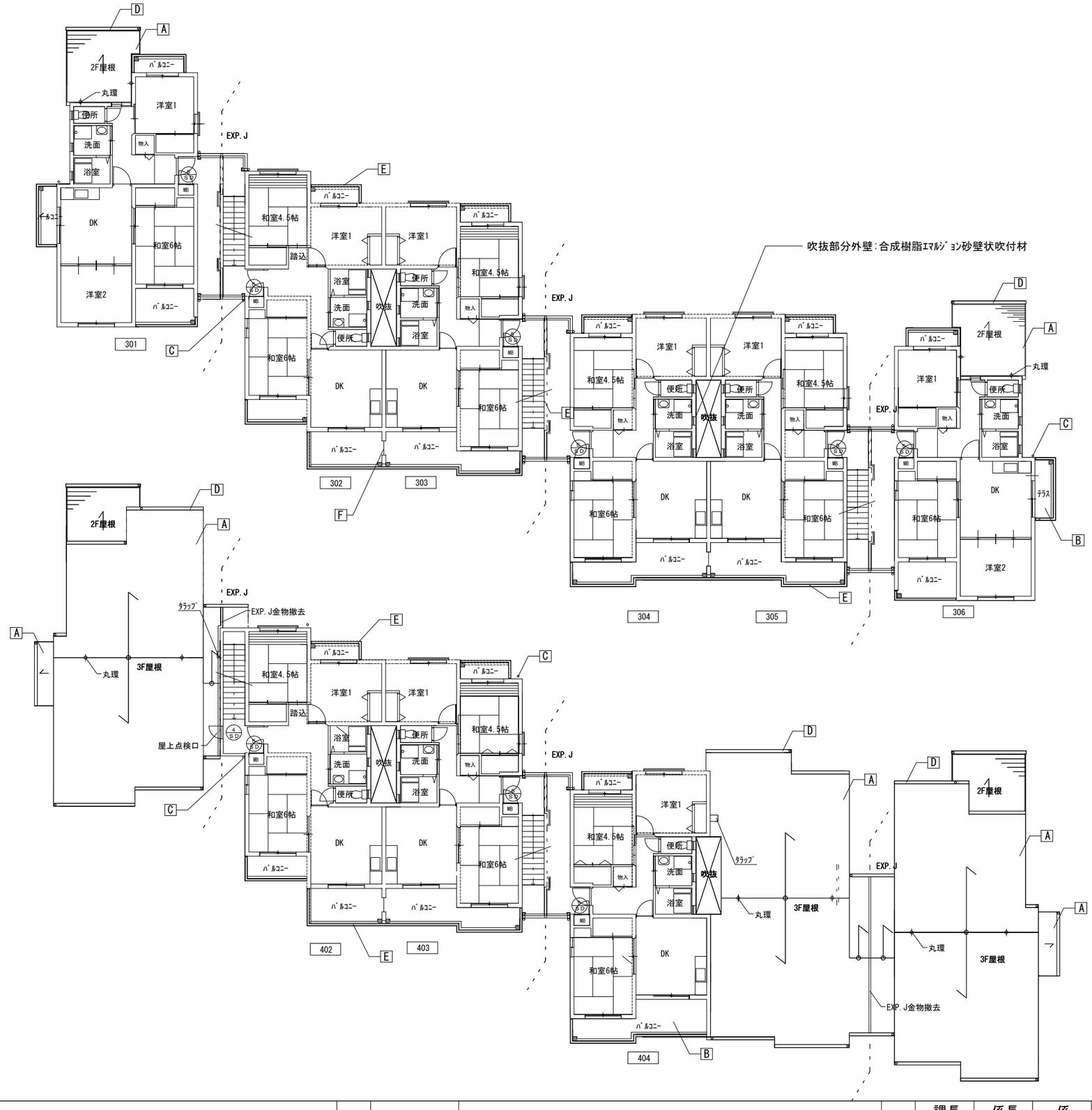
外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	屋根:加硫ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水(機械固定工法)
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床):既設のまま
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)
	F	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁:DP塗装

・・工事対象外

2階平面図

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	B棟平面図 （1・2階平面図） 改修後									2015.10.	14/21



3階平面図

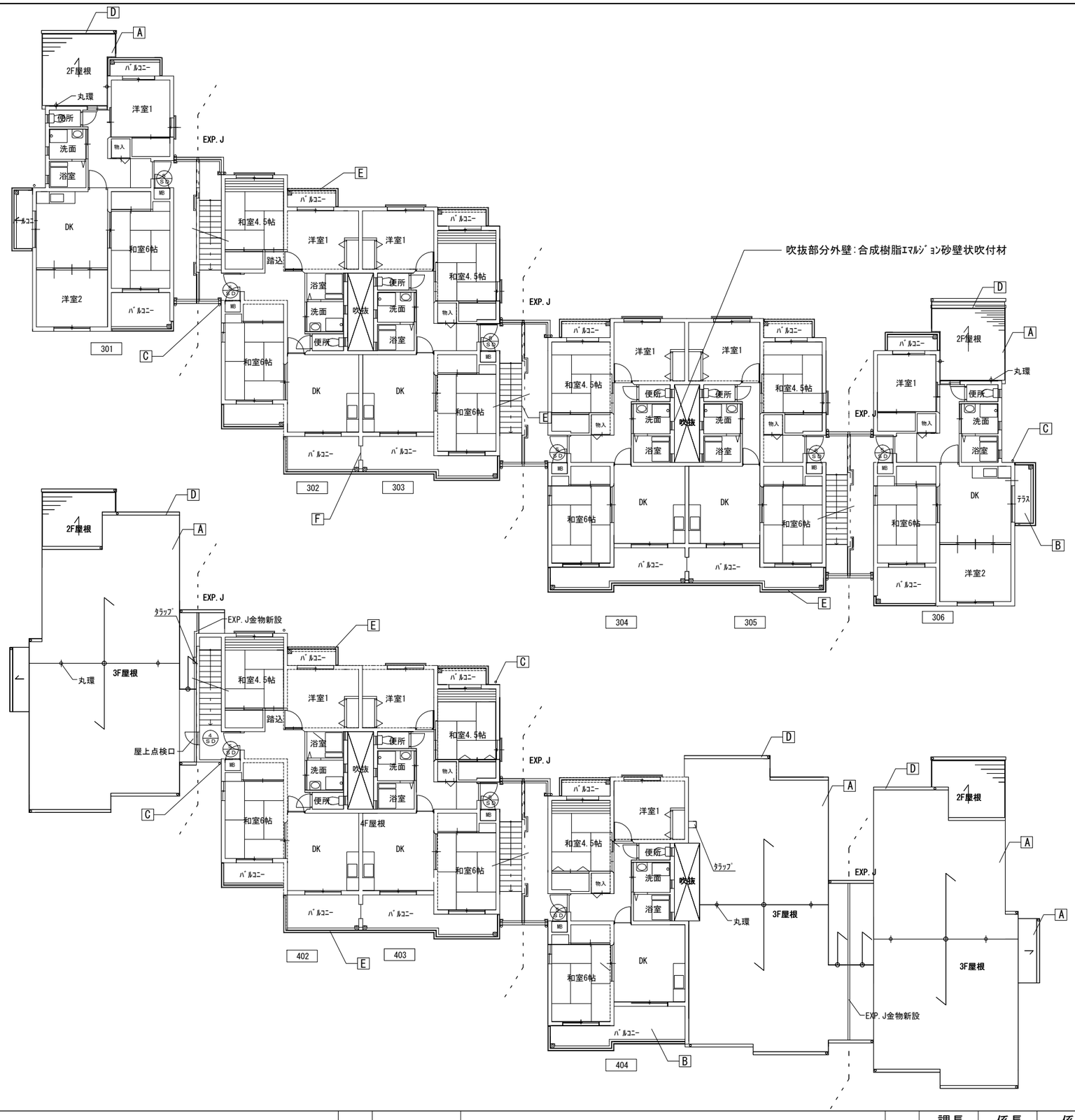
4階平面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	屋根:ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床):防水ﾓﾙﾀﾙ
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	笠木:EP
	F	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁:ｹｲｶﾙ板VP

・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設　計　年　月	図面No.
図　名	B棟平面図　(3・4階平面図)　改修前									2015.10.	15/21



3階平面図

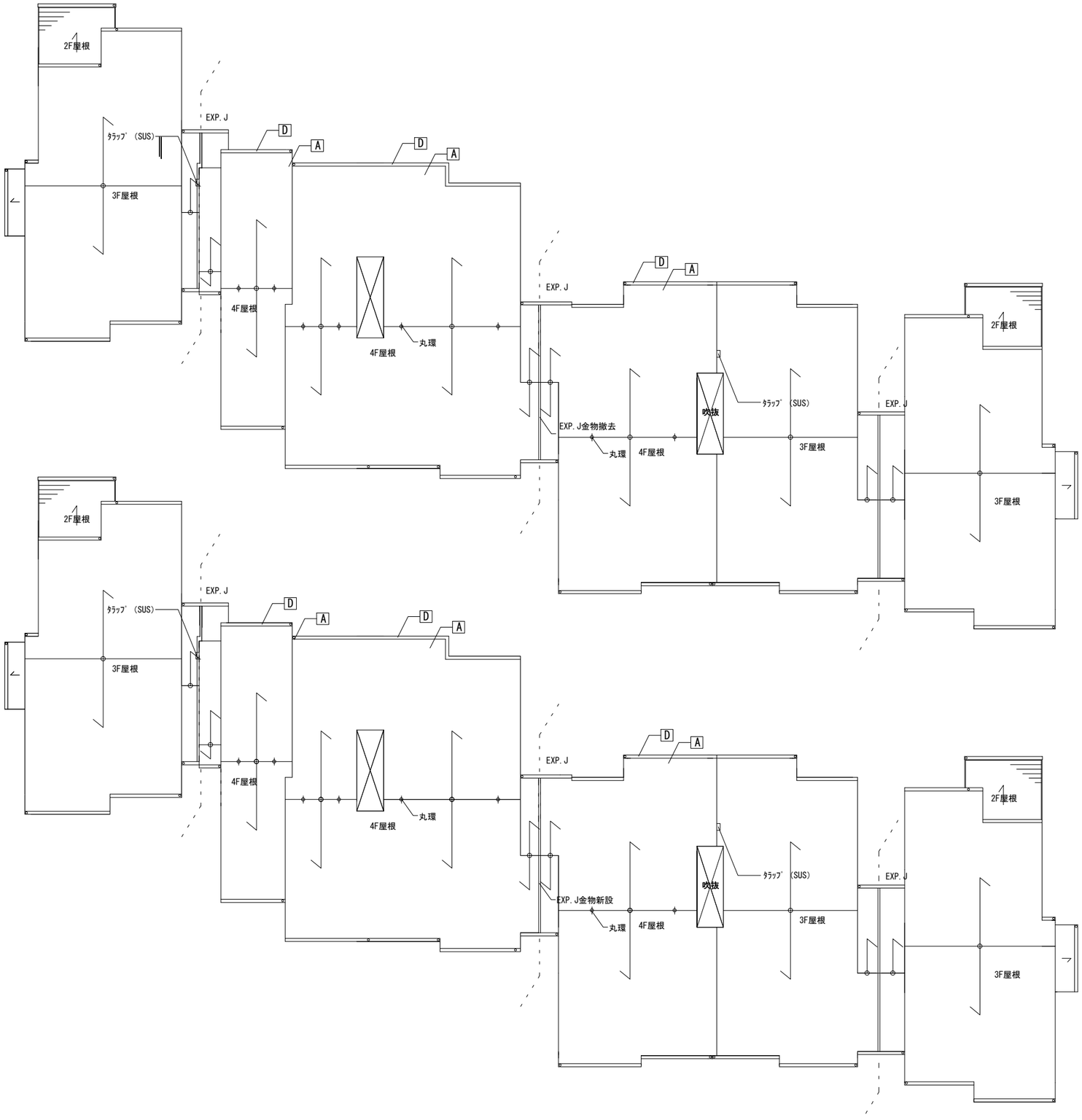
4階平面図

外部仕上リスト		
区分	凡例	内容
改修後	A	屋根:加硫ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水(機械固定工法)
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ(床):既設のまま
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)
	F	ﾊﾞﾙｺﾆｰ隔壁:DP塗装

・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	B棟平面図 （3・4階平面図） 改修後									2015.10.	16/21



外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	屋根：ｱｽﾌｧﾙﾄｼﾝｸﾞﾙ葺
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ（床）：防水ﾓﾙﾀﾙ
	C	竪樋：硬質塩ビ　VE
	D	軒樋：硬質塩ビ　VE

・水切り上部のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	屋根：加硫ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水（機械固定工法）
	B	ﾊﾞﾙｺﾆｰ（床）：既設のまま
	C	竪樋：DP塗装
	D	軒樋：DP塗装

・水切り上部のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・丸環廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

屋根伏図

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月 2015.10.	図面No. 17/21
図名	B棟屋根伏図　改修前後										

北立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修前

北立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材Ｅ
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月 2015.10.	図面No. 18/21
図名	B棟立面図 （北立面図） 改修前後										

南立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前

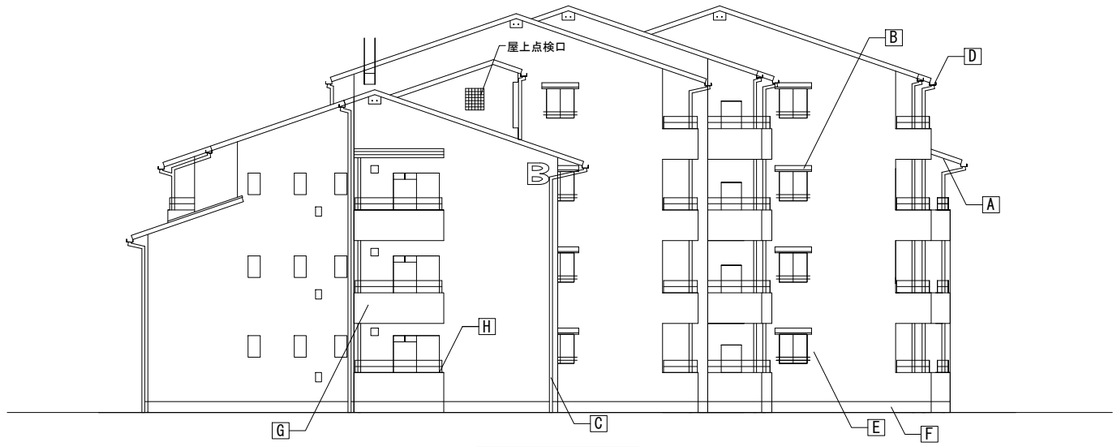
南立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材Ｅ
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図名	B棟立面図 （南立面図） 改修前後									2015.10.	19/21

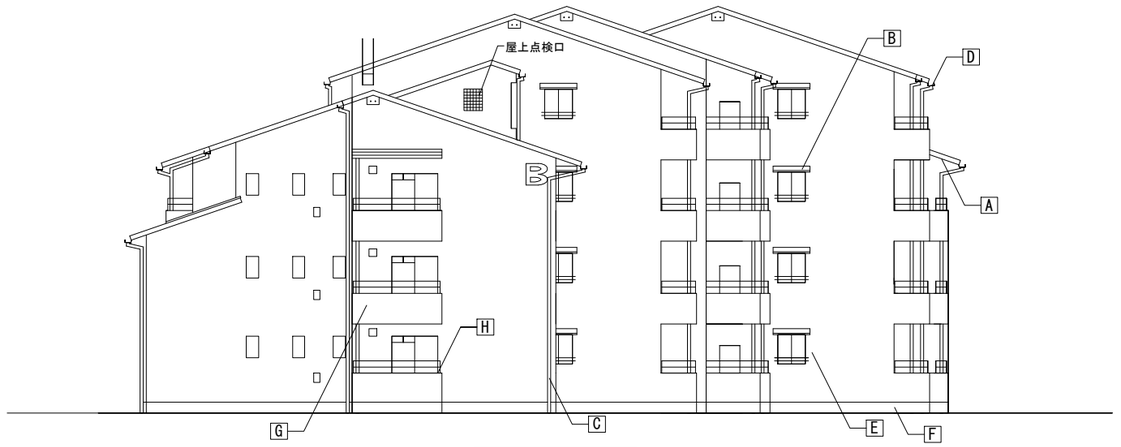


西立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修前



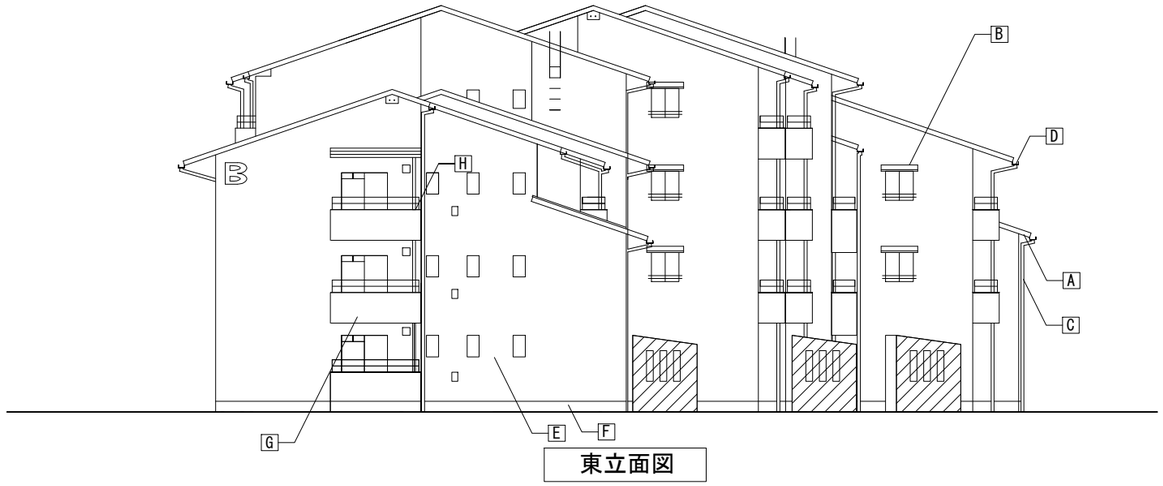
西立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材Ｅ
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月 2015.10.	図面No. 20/21
図名	B棟立面図 （西立面図） 改修前後										



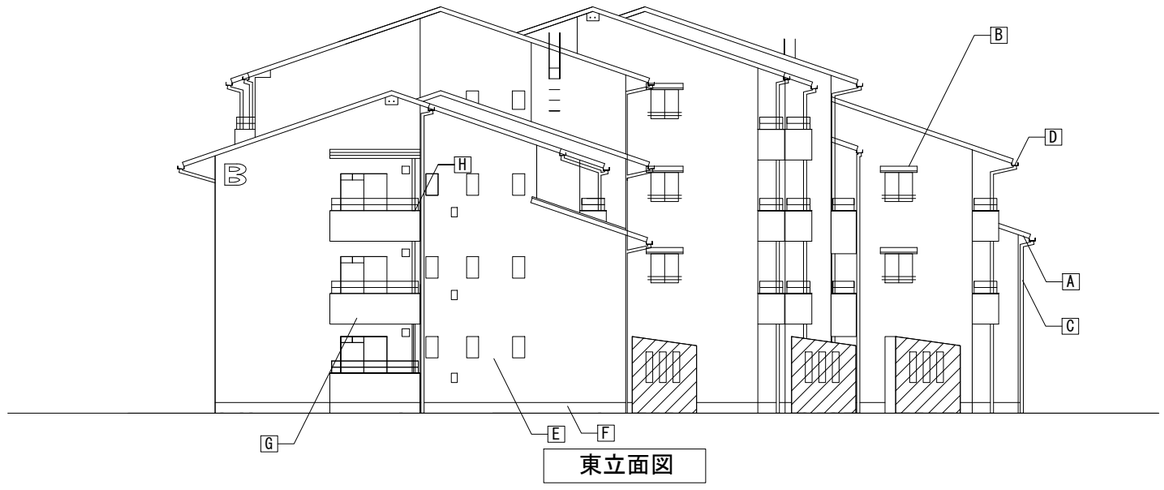
東立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
既設仕上	A	軒裏:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	B	小庇:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	C	竪樋:硬質塩ビ　VE
	D	軒樋:硬質塩ビ　VE
	E	外壁:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	F	外壁(腰):撥水剤吹付
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:合成樹脂ｴﾏﾙｼﾞｮﾝ砂壁状吹付材
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:EP

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修前



東立面図

外部仕上ﾘｽﾄ		
区分	凡例	内容
改修後	A	軒裏:高圧洗浄、外装薄塗材E
	B	小庇:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	C	竪樋:DP塗装
	D	軒樋:DP塗装
	E	外壁:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	F	外壁(腰):DP塗装
	G	ﾊﾞﾙｺﾆｰ:高圧洗浄、防水型複層塗材E
	H	ﾊﾞﾙｺﾆｰ笠木:DP(ﾌｯ素樹脂)

・外壁に面する既設建具のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・屋根･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・床･壁取合、EXP.j廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする
・打ち継ぎ目地・竪伸縮目地のｼｰﾘﾝｸﾞは全て撤去・新設とする

・・工事対象外

改修後

工事名	塩屋団地（A・B棟）外装改修工事	縮尺	1/200	赤穂市 建設経済部 都市整備課	承認	課長	係長	係	製図	設計年月	図面No.
図　名	B棟立面図　（東立面図）　改修前後									2015.10.	21/21